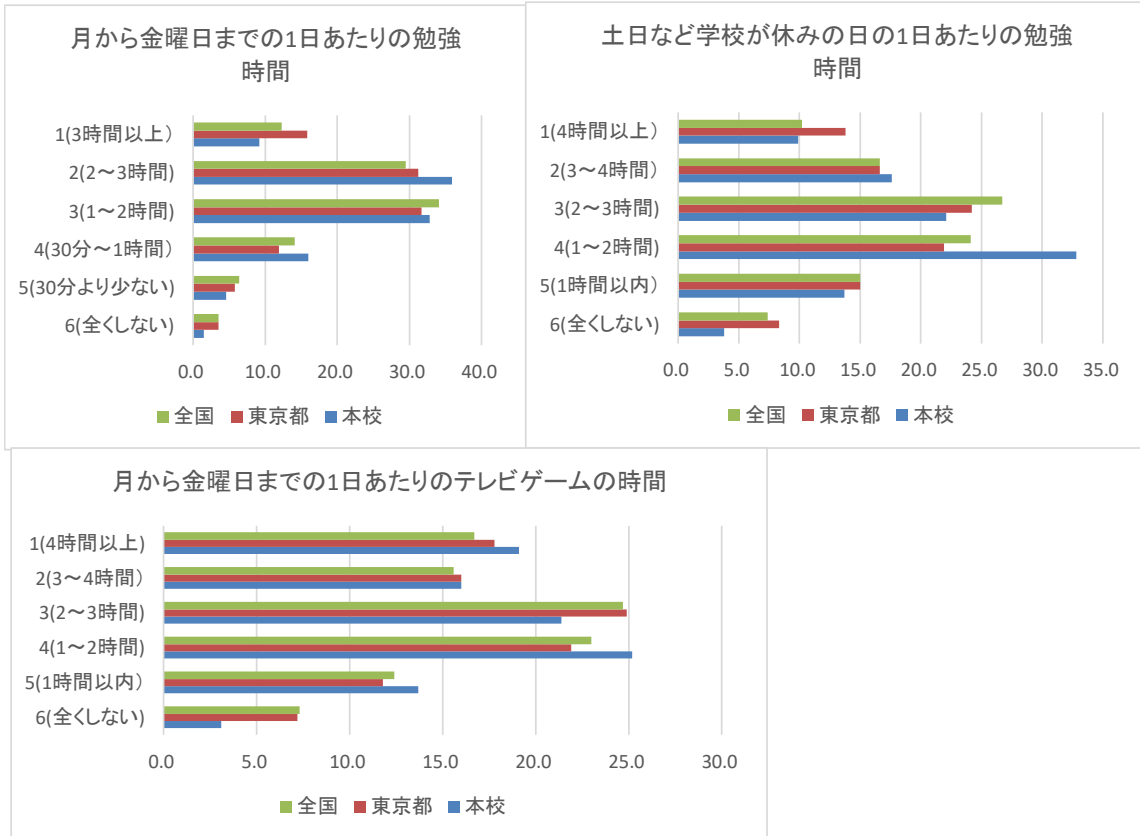
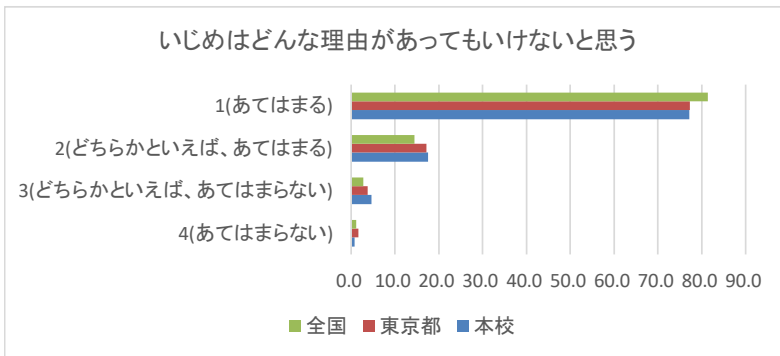


1 生活習慣等



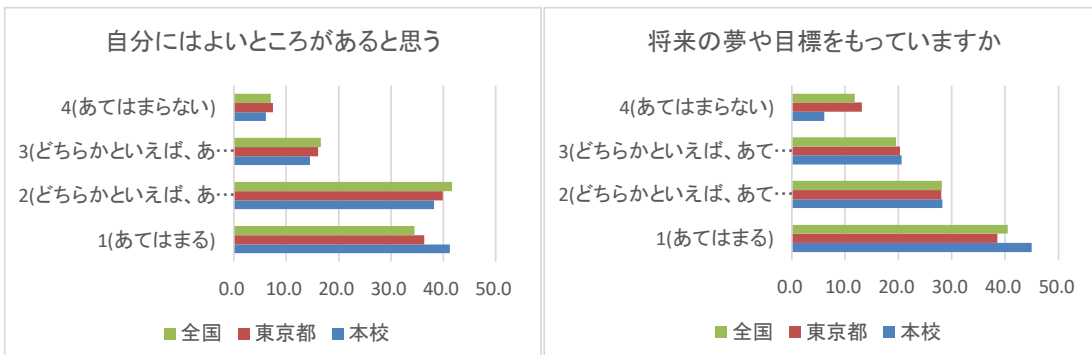
テレビゲームをする時間が1日あたり4時間をこえる生徒の割合が、都や全国の割合を上回っている。平日、3時間勉強をしている生徒の割合は、都や全国よりも3~6ポイントと低い。休日の勉強時間は、都や全国よりも低い。学習する目的を考えさせ、計画的に家庭学習を進め、繰り返し学習をすることで学力の定着を図る。

2 規範意識等



「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答している生徒は、都よりも上回り94.5%であった。「自分と違う意見について考えることは楽しいと思うか」や「友達と協力するのは楽しいか」の回答は、全国や都よりも高い。規範意識が高く、他を認め、協力し合える生徒である。さらに、互いに高め合うことができるように指導を行う。

3 自己有用感



将来の夢をもち、自分には良いところがある、と思っている生徒は、東京都や全国よりも多い。授業中互いの考えを大切にして自分の考えを深めたり、委員会や係活動、部活動等で活躍できる場をもたせることができていると思われる。さらに、自己有用感を高めることができるように指導する。